

# 洗濯機防水パン・排水トラップ取扱説明書

「取扱説明書」はいつまでも最適な状態でご利用頂く為に正しい取扱を説明したものです。お取扱いが万が一悪かったり、間違ったご利用をされますと製品の寿命を縮めたり、安全性を阻害する原因となります。ご利用前に必ずご覧いただきますようお願い申し上げます。

-  人が傷害を負う危険性及び物的損害の発生が想定される内容を示しています。
-  行為の禁止を示しています。
-  行為の強制や指示を示しています。

## 注意

- 防水パンは洗濯機を専用に乗せる為の製品です。洗濯機以外の物は載せないでください。
  - タバコなどの火気を近づけないでください。(高温により変形や火災の原因となります。)
  - 洗濯機の脚が排水トラップの上や付近にのらないように設置してください。(破損の原因となります。)
  - 防水パン・排水トラップに熱湯(50℃以上)、シンナーなどの溶剤を流さないでください。(変形・破損し水漏れの原因となります。)
  - 「中性洗剤」及び「洗濯用洗剤」以外は使用しないでください。
  - 洗濯機運転中は洗濯機の下に手を入れないでください。(怪我をする原因となります。)
  - 防水パンガードの上に物を載せたり、足で踏む等をしないでください。(ガード付属製品)(ガードの破損・怪我の原因となります。)
  - 製品に物を落としたり、ぶつける等の強い衝撃を与えないでください。特に洗濯機を設置される際は十分に注意して設置してください。(破損の原因となります。)
- 洗濯機の購入・設置前に必ず防水パンの大きさを確認してください。(大きすぎる洗濯機の場合、洗濯機が設置出来ない・防水パンの破損・防水パンから洗濯機の排水ホースがはみ出す等の原因となります。)
  - スリーブキャップは、ホースとエルボの接続が緩い場合のみ使用してください。(無理やり差し込むと破損の原因となります。)
  - 洗濯機の排水ホースは、防水パンに付いているエルボに抜けないように十分に差し込んでください。その後ホース固定バンドで確実に締め付け固定を行ってください。(差し込みが不完全の場合、接続部より水が漏れる原因となります。)
  - 製品が汚れた場合は、中性洗剤を使用し、柔らかいスポンジなどで洗ってください。清掃後は、洗剤分が残らないようによく水洗いしてください。
  - 液体洗剤や洗濯洗剤の原液が製品についた場合は、よく水洗いしてください。(製品の劣化の原因となります。)
  - 排水トラップ内のゴミ・異物などは定期的(年2~3回)に清掃し取り除いてください。(排水が逆流し水漏れの原因となります。)
  - 防水パンガードの装着時、ガタつきがないようにリブがしっかりと差し込まれている事を確認してください。(ガード付属製品)(しっかりと差し込まれていないと洗濯時の騒音の原因となります。)
  - 洗濯機の種類によっては、洗剤の入れ過ぎや洗濯物の汚れが少ない際に大量の泡が発生し防水パン上に泡や水が逆流することがあります。多くの場合、洗剤の量を調整することで逆流を抑制することが出来ます。
  - ご使用の洗濯機・洗剤の説明書に従った洗剤の量で洗濯を行ってください。
  - 洗濯機の種類によっては、乾燥時の温風により封水(ファン内部の水)が飛び、排水管からの臭いがあがってくる場合があります。臭いが気になる場合はコップ一杯の水を注ぎ足してください。

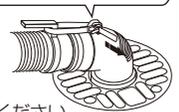
- ◆封水(ファン内部の水)が少なくなると、臭気の原因になります。長期間洗濯機を使用しない場合は、トラップカバー(別売)を使用するか、定期的に水をつぎ足してください。
- ◆洗濯機脚部のゴムと直接接する面は化学変化で変色する場合がありますが、防水パンの性能には影響ありません。

## 接続方法

①エルボからホース固定バンドを取り外します。



③洗濯機排水ホース側フックとエルボの上部穴をホース固定バンドでくり固定します。  
※差し込みだけではホースが抜ける場合があります。

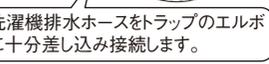


ホース固定バンドの使い方



ツメを押さえて動かします。

②洗濯機排水ホースをトラップのエルボに十分差し込み接続します。



④スリーブキャップ(別売)の排水ホースを挿入してください。

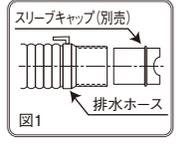
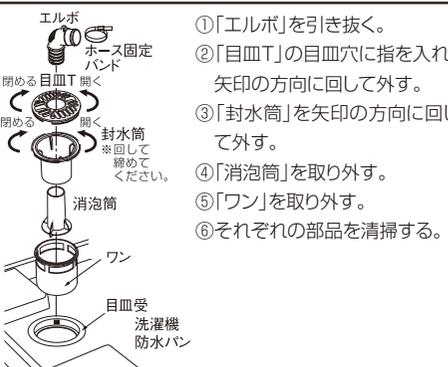
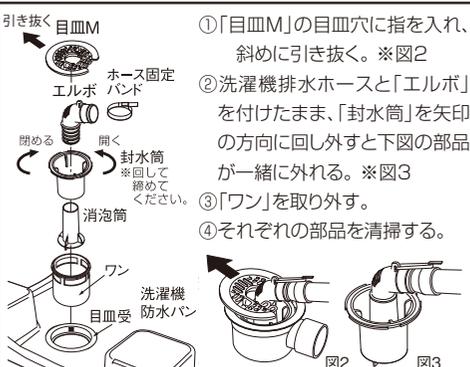
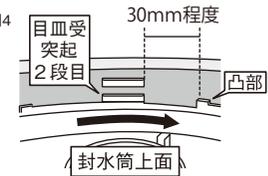


図1

①接続の仕方に従いしっかりと接続固定を行ってください。  
②洗濯機排水ホースにフックがない場合はホースが抜けないように十分に注意してください。  
③スリーブキャップは、洗濯機排水ホースとエルボの接続がゆるい場合のみ使用してください。※図1  
④スリーブキャップは洗濯機のご購入時の付属品になっています。(弊社より別途ご購入もいただけます。)

## 排水トラップのお手入れ方法

目皿T (T.トラップ専用目皿)	目皿M (T.E.トラップ専用目皿)
 <ol style="list-style-type: none"> <li>①「エルボ」を引き抜く。</li> <li>②「目皿T」の目皿穴に指を入れ、矢印の方向に回して外す。</li> <li>③「封水筒」を矢印の方向に回して外す。</li> <li>④「消泡筒」を取り外す。</li> <li>⑤「ファン」を取り外す。</li> <li>⑥それぞれの部品を清掃する。</li> </ol>	 <ol style="list-style-type: none"> <li>①「目皿M」の目皿穴に指を入れ、斜めに引き抜く。※図2</li> <li>②洗濯機排水ホースと「エルボ」を付けたまま、「封水筒」を矢印の方向に回し外すと下図の部品が一緒に外れる。※図3</li> <li>③「ファン」を取り外す。</li> <li>④それぞれの部品を清掃する。</li> </ol>
<p>①お手入れの際、目皿受は絶対に緩めないでください。</p> <p>①清掃は中性洗剤を使用し、柔らかいスポンジ等で洗ってください。掃除後は洗剤分が残らないようによく水洗いしてください。</p> <p>②清掃後は封水筒をしっかりと締め、コップ一杯の水を注ぎ足してください。(臭気の原因となります。)</p> <p>③封水筒は目皿受突起の2段目下まで落としてください。※図4</p> <p>④封水筒は右記のイラストを目安に(目皿受突起から封水筒凸部までの距離が30mm程度まで)「閉」の方向へ回して締めてください。※図4 (締め込みが緩いと臭気の原因となります。臭気が気になる場合は封水筒をしっかりと締め直してください。)</p>	
 <p>図4</p> <p>目皿受突起 2段目</p> <p>30mm程度</p> <p>凸部</p> <p>封水筒上面</p>	

## 別売部材のご案内

- 洗濯機ホース接続エルボ…当社製排水トラップ専用部材です。
  - スリーブキャップ…洗濯機ご購入時の付属品です。洗濯機ホースに挿入してください。
  - 手締めワイヤーバンド…洗濯機排水ホースにフックが付いていない場合にご使用ください。
  - トラップカバー…長期不在時や未入居の際の、臭気対策にご使用いただけます。
  - 泡逆流防止キット…排水トラップからの泡にお困りの際にご使用いただけます。当社製トラップに後付け可能です。
- ※その他排水トラップ部品も別途ご購入いただけます。別売部材のご購入は下記へお問い合わせください。一部商品は弊社ホームページからもご購入いただけます。

## 株式会社テクノテック

■本社■  
〒113-0033  
東京都文京区本郷3-6-6  
本郷OGビル3F  
TEL:03-5800-4477  
FAX:03-5800-4196

■大阪支店■  
〒531-6129  
大阪府大阪市北区大淀中1丁目1番30号  
梅田スカイビルタワーウエスト29F  
TEL:06-6940-7555  
FAX:06-6940-7522



製品情報及び  
詳しい仕様等の  
情報はこちらから

<http://www.technotech.co.jp/>